

第17回

チャレンジを繰り返し、
事業に最適なツール活用法を構築

株式会社ムラコシ精工*

*所在地 東京都小金井市緑町5-6-35

電話番号(042)384-0330

URL <http://www.murakoshiseikou.com>

創立 1918年8月

資本金 9,000万円

代表取締役 村越 政雄 氏

社員数 447人

木工用ジョイント、家具、住設機器用機能部品、自動車・精密機能部品の開発・製造・販売

ニコラデザイン・アンド・テクノロジー 水野 操**

**みずの みさお：代表取締役社長

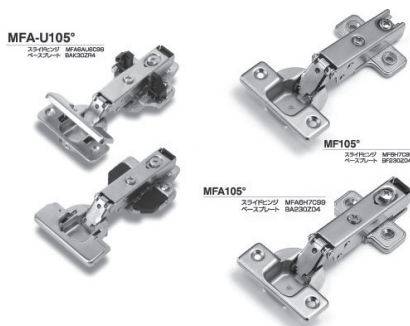
外資系PLMベンダーでCAD、CAE、PDMのインプリメンテーションやマーケティング、ビジネスディベロップメント、さらにコンサルティングファームにて開発プロセスのコンサルティングなどに従事後独立。

現在、独自ブランド製品の展開やマーケティングのコンサルティング、製造業向けのコミュニケーション力向上支援などの研修ビジネスも展開中。近著に「絵ときでわかる 3次元CADの本」(日刊工業新聞社)。

e-mail: misao.mizuno@nikoladesign.co.jp

バーチャルからリアルにつながる3次元データ

ムラコシ精工は、自動車用機能部品などのファインコンポーネント事業と、木工用ジョイントや扉機能金具などの住宅設備用の機能部品などの住インテリア事業を主力としている。今回訪問した住インテリア事業部は、実績のある図面ベースでの堅い開発プロセスを大事する一方で、かなり以前から、3次元CADの導入やRP機の導入を進め、確実に自社のプロセスに組み込み、開発サイクルの短縮や金型コストの削減、製品の品質向上、顧客からの信頼など眼に見える結果を出している。最近進めているRPの活用は、バーチャルな3次元データをすぐにリアルに活かし、成果を上げている好事例である。



同社主力製品のスライドヒンジ

先駆的なIT導入への取り組み

ムラコシ精工の開発技術部における3次元CADなどのITツール導入の歴史は、平成元年にさかのぼる。22年前と言えば、3次元CADも主体はいわゆるハイエンドCADであり、主な導入企業